

11月22日
開催

GIS Day in 北海道 2016 G空間情報セミナー

～これからのG空間社会～



詳細は <http://dghok.com/event/1866.html>

本年 12 回目を迎える GIS Day in 北海道は、「これからの G 空間社会」をテーマにセミナーを開催します。

オープニング：「地理空間情報を高度に活用できる社会（G空間社会）の実現に向けて」
一般財団法人衛星測位利用推進センター顧問 吉田 富治氏

基調講演：「G空間社会の展望とG空間情報センターについて」

東京大学空間情報科学研究センター教授 柴崎 亮介氏



1980年東京大学工学部卒、同大学院修了（1982年）。建設省土木研究所（1982-1988）、東京大学工学部助教授（1988-1991）、同大学生産技術研究所助教授（1991-1998）を経て、1998年より空間情報科学研究センター教授、2005年から2010年までセンター長。2008年から2010年までGIS学会会長。実世界のデータ収集・計測技術、特に移動体の追跡データとモデルとの統合によるデータ同化技術、それらを利用した情報サービスの開発などの研究・開発に従事。

講演2：「自動運転システムと自己位置推定 / 地図生成」

株式会社トヨタ IT 開発センター

開発・調査部調査・企画グループリーダー 加藤 整氏



講演3：「スマート農業への展開」

北海道大学大学院農学研究院教授 野口 伸氏

講演4：「スマート農業・スマートなインフラ維持管理の
実現における空間情報コンサルタントの役割」

国際航業株式会社地理空間基盤技術部リモートセンシンググループ
プロジェクトマネージャー（空間情報利用推進）

酪農学園大学特任准教授 鎌形 哲稔氏



事例紹介：「GISを活用した基盤整備と地域支援」

北海道農政部農村振興局農村計画課主査 片桐 俊英氏

開催日時 2016年11月22日（火）13:00～16:50 開催場所 札幌コンベンションセンター 中ホール

主催：特定非営利活動法人 Digital 北海道研究会、酪農学園大学

共催：（一社）地理情報システム学会北海道支部、北海道経済連合会

北海道産学官研究フォーラム、北海道 GIS・GPS 研究会、産学官 CIM・GIS 研究会

後援依頼：国土交通省国土地理院北海道地方測量部、北海道、（一社）建設コンサルタンツ協会北海道支部、（一社）北海道建設業協会、（一社）日本写真測量学会北海道支部、（公社）土木学会北海道支部、（一社）北海道測量設計業協会、北海道高度情報化農業研究会、北海道 GIS 技術研究会、ESRI ジャパン株式会社

参加費：一般 3,000 円、主催・共催団体 2,000 円、官公庁・自治体・学生 無料

詳細は下記 URL をご覧ください
<http://dghok.com/event/1866.html>



Digital HOKKAIDO